

図書館だより

2025年11月号 (NO.189)

大竹市立図書館



〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1

TEL 0827-52-5338

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

11月 (Nov)						
日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	16	27	28	29
30						

12月 (Dec)						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

10:00~18:00

(日曜日 9:00~17:00)

☆貸出冊数 1人10冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間



HP



YouTube

お知らせ

祝日開館と休館日について

◇11月3日(月・祝)文化の日は臨時で開館します。

開館時間: 9:00~17:00

◇11月4日(火)は月曜日の振替えて休館します。

おはなし会

☆おひざにだっこのおはなし会(赤ちゃん向け)

11月14日(金) 10:30~【毎月第2金曜日】
ギャラリーおおたけ3

☆親子で楽しむおはなし会(1歳以上向け)

11月14日(金) 11:00~【毎月第2金曜日】
ギャラリーおおたけ1

☆おはなし会(幼児・小学生向け)

11月15日(土) 11:00~
図書館1階おはなしの部屋

図書のリサイクル市



とき: 11月8日(土) 10時00分~15時00分

ところ: ギャラリーおおたけ2

持ち物: 本を入れる袋

冊数: 1人10冊まで

おおたけ手すき和紙で クリスマスツリーを作ろう!



とき: 11月22日(土)

10時00分~11時30分

ところ: ギャラリーおおたけ1

対象: 小学生以上

(低学年は保護者同伴)

講師: おおたけ手すき和紙保存会

定員: 10組程度(申込順)

参加料: 1,000円(材料費)

持参品: 作品を持ち帰る袋

申し込み: 電話または直接カウンターへ。

(11月1日(土)~21(金)まで)



完成イメージ

楽しい音読教室



とき: 11月27日(木) 14時00分~15時30分

12月25日(木) 14時00分~15時30分

ところ: 総合市民会館2階第1研修室

講師: 山根玲子さん

(「お話クラブまほうの手」おはなしボランティア)

対象: 成人(年齢不問)

定員: 約16名

持参品: 水分補給のための飲み物

申し込み: 電話または直接カウンターへ。

※途中の回からも参加可能です。

新刊案内



子どもの本



「キダマッチ先生!9 先生ほうきを使う」
今井 恭子／文
岡本 順／絵
(BL 出版)

めずらしく患者が少なく、手があいたカエルの子ダマッチ先生は、ほうきで部屋のそうじをはじめました。先生がそうじ機を使わないのには理由があって…。キダマッチ先生と動物たちとのやりとりが楽しいお話。



「新版こどものためのドラッグ大全」
深見 埴／著
(メディアパル)



「ふしぎなはごろも」
蔡 皋／作・絵
石田 稔／訳
(徳間書店)

おとなの本



「リクと暮らせば」
大崎 梢／著
(双葉社)

シェパードやドーベルマンなど、訓練を受けた優秀な番犬を自宅に迎えられる「レンタル番犬サービス」。さまざまな事情を抱えた人々に、番犬たちは静かに寄り添い…。犬と人との幸せな絆の物語。『小説推理』掲載などを書籍化



「見てすぐできる!図解 60 歳からの「紙モノ」整理」
渡部 亜矢／著
(青春出版社)



「地図でスッと頭に入る豊臣一族の戦国時代」
小和田 哲男／監修
(昭文社)

一般展示 「スポットライト」

「ゴールドサンセット」
白尾 悠／著 東京：小学館

実直に堅実に生きてきたのに報われない中年女性、定年後の不安と不満が募る元サラリーマン、薄れゆく記憶の中を生きる老人…。中高年限定の劇団を取り巻く人々の人生を丁寧に描いた、温もり溢れる人間賛歌。

時事展示 「あにまるず」

「パンダを飼ったらいくらかかる?」
北澤 功／著 東京：日経ナショナルジオグラフィック

シャチのプールは 10 億円、さらに維持費が毎月 100 万円。アライグマは 1 日 700 円…。キリン、ウミガメなど、普通は飼えない動物を家で飼うために必要なコストを算出。診療費明細書や、動物とお金にまつわるコラムも収録。

児童展示 「うたおう おどろう」

「こんくんのおながくはっぴょうかい」
たしろ ちさと／作 東京：講談社

つんつくむらの渡り鳥は、遠い北の国で夏を過ごし、毎年秋になると、またむらにやってくる。きつねのこんくんは、秋になったら湖で音楽発表会をしようと、渡り鳥たちの訪れを待ち望んでいましたが…。

児童ミニ展示 「二階堂和美さんとジブリ」

「かぐや姫の物語」
高畑 勲／原案、脚本、監督
[東京]：ウォルト・ディズニー・スタジオ・ジャパン

数ある星の中から、彼女はなぜ地球を選んだのか。この地で何を思い、なぜ月へ去らねばならなかったのか。姫が犯した罪とは、その罰とは何だったのか。日本最古の物語「竹取物語」に隠された、人間・かぐや姫の真実の物語。